



オーガニックフェスタ in 井の頭公園 2026 出店者募集ガイドライン

みたか子どもの食と未来を守る会(みたまも)
オーガニックフェスタ実行委員会

2026/6/29 更新



あんばさだー

「みたか子どもの食と未来を守る会」のなりたち

年々深刻さを増す異常気象をはじめ、世界中で増え続けている環境問題、農薬・化学物質・プラスチックによる健康被害、食料やエネルギーなどの資源の不足、遺伝子組み換え…。

この先、子どもたちが生きていく世界はどのようになってしまうのでしょうか。

人間も自然の一部であり、地球と共に生きています。自然を壊さずに共存していく工夫をすることは、動物や植物すべての生命に平穏かつ健全な自然環境を生み、やがてそれは、私たち人間と、その子どもたちの健康と未来につながり、還ってきます。

そうしたことに気づき、自然と共存する取り組みを実施したり、循環するシステムを構築して暮らしている地域が、世界の中にはいくつもありました。



「みたか子どもの食と未来を守る会」のなりたち

自分たちが住む地域や社会にも、子どもたちの未来に、安全な食・空気・土・水を残していける、循環型のライフスタイルを取り入れていけないだろうか…。

三鷹・武蔵野エリアには、すでに持続可能な取り組みをしている、お店や団体がたくさんありました。まずは多くの人に、その取り組みを知ってもらい、楽しく暮らしに取り入れていくきっかけを増やしていけないだろうか、そんなヒト・コト・モノが一堂に会するフェスタを、自然に囲まれた場所で開催したなら、きっとみんな楽しいのではないかと思いました。



そんな思いをもった子育て世代を中心に2023年4月、「みたか子どもの食と未来を守る会」は三鷹で発足しました。私たちは全員、有志の集まりです。できる事には限りがあります。

今の社会に大きな変化をもたらし、子どもたちに健やかな未来を残すためには、同じ志を持った人や活動が、地域に増えて、つながっていくことが必要です。それぞれができる事に取り組み、ゆるやかにつながりながら広がっていく「みたか100年の森の未来像」のように。



子どもたちにつむぐ
みたか木
100年の木木
みんなで描くまちの未来像

2023.10.25 UPDATE

五川上水
生物多様性



POINT

ゆるやかにつながり
「森」が広がっていく

食と農、生態系に配慮した持続可能な社会をテーマに、
自然・生態系・都市農業・地産地消・健康などに
関わりを持つ個や団体がゆるやかにつながっていく。

野川

大沢の里/里山
アグリエコロジー

エコ堆肥の活用



土に還る家



シードバンク

アーバンパーマカルチャー
トランジションタウン

空き地の
活用

第二の人生は
みたかで

②じゃがいも、にんじん、
たまねぎも有機へ
60%が有機化!

日本初!!

POINT

学校給食を
「有機」へ 食育も一緒に!

①主要な穀物をネオニコチノイドと
グリホサートを使わない有機にすることで
日本初の有機野菜の給食導入率30%!?

学校給食に
三鷹野菜を30%導入!

インタビューやお店を紹介

もりの人みつけ

https://morinohito.net



三鷹市
エコフェスタ



POINT

循環する100年の森
その種を播く「もりの人」

森・社・守り…
“自然と調和するまち”

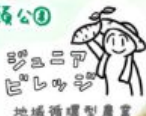


パン
ラーメン

飲食業
×
製造
加工業
×
農業

ターボドライ製法

プランター菜園



地域循環型農業



ピザ うどん 餃子 みそ汁

みんなの物語は
ここで見れるぽ!



みたか100年のもり(制作)/全国有機農業推進協会(協力)&高田美果(イラストレーション)/若山美樹(イラストレーション)



みんなと一緒に創る 「オーガニックフェスタ2026」

開催日時

2026年11月7日(土)10:00~16:00

雨天の場合は翌11月8日(日)10:00~16:00に順延

※両日雨の場合中止

会場・入場無料

井の頭公園 西園 文化交流広場(右側3/4程度)

※出店者の井の頭公園第二駐車場の利用はできないため、近隣の駐車場をご利用ください。

来場者数見込み

イベント関係者及び、西園通行客およそ 2000人ほど。

オーガニックフェスタの目的

1. たくさんのオーガニックのお店が一堂に集まる楽しい“場”を通して、**コト・モノ**が循環する暮らしの豊かさを体感してもらう。
2. 出店するみなさん、来場する人々それぞれに、出会いが生まれ、その出会いから、さらに新しい出会いへと広がっていく。

“ヒト”も循環していく

地域に根付いた循環する生き方へ

1. 来場する人々が実店舗に通ったり、例えば貴店のワークショップや取り組みに参加したりすることで、**ヒト・コト・モノ**の循環が根付き、豊かな暮らしが広がっていく。
2. オーガニック&ナチュラルMAPを手に、いろいろなお店を回ってつながる。

フェスタは事務局と出店者さんがいっしょに創る“場”ぽ！

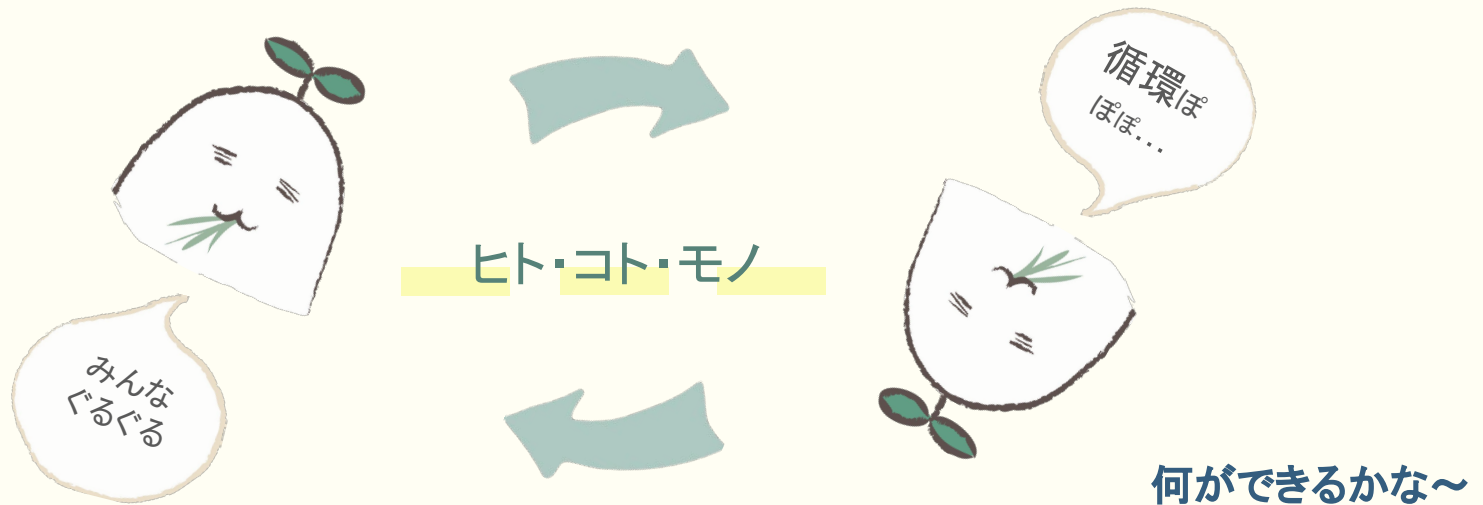
出店者さんとつながってひろがっていくぽ！



フェスタのコンセプト

消費から循環へ

子どもたちの未来のために
知恵と技(わざ)を愉しく分かち合い
いのちがよろこぶ方へ歩んでいこう



一緒に創ろう

フェスタでできるコト・モノの循環

いつ来ても楽しめたらうれしいぽ！



もしその場で料理する
メニューが
売り切れても…



日持ちのする食べ物があると
引き続き楽しんでもらえたり



見る、
まなべる展示！
「メダカの学校」



もぐもぐもぐ
あじわうぽ！

みなさんの活動やモノの
背景にある“物語”を紹介した
パネルとかあると興味がわいて、
お店に足を運ぶきっかけになるかも？



一緒に創ろう

フェスタでできるコト・モノの循環

物販や飲食と一緒に、体験もできたら楽しいぽ！

子どもが楽しめる、さまざまな体験



射的
「なかよしライブラリー」



せみの紙芝居
「セミちゃん」



竹の
ワークショップ
「花と緑のまち緑創造協会」

大人と子どもがいっしょに楽しめる体験



こどもたちと
地球の自然石鹸を作る
ワークショップ
「Traveling Sunday Market」

さをり織り体験
「手織工房じょうた」



※ 写真は過去のオーガニックフェスタより

みんなと一緒に創る「オーガニックフェスタ2026」

一緒に創ろう

フェスタでできるコト・モノの循環

ぽちよとのコラぽ販売も自由ぽ！



運営も一緒に

フェスタでできるヒトの循環

みんなあつまれ～

人と、自然と、生き物と。 みんながつながる「みんなの広場」

食や暮らしへの想いを分かち合い、音楽と笑いが響き合う、未来を育む共創の拠点。
お話、歌、演奏、落語、ぬり絵、読み聞かせ、お絵かき...etc



一緒に創ろう

お店、ボランティア全員が実行委員に



オーガニックフェスタを毎年続けていくために、
全員が実行委員として共にフェスタを創る仲間を募集します。

出店条件

- ✓ 11月7日(土)、8日(日)両日参加可能

プラス以下より1つ以上の役割をお願いします(複数歓迎)

- ✓ 園内車両誘導(当日朝・夕方) ... 各1時間半ほど
- ✓ 本部テント設営(前日) ... 2時間ほど
- ✓ 撤収・積み込み作業(イベント終了後) ... 2時間ほど
- ✓ 近隣住民へフェスタ開催のお知らせポスティング(10月前半) + フェスタ翌日公園見回り
- ✓ 事前チラシやオーガニックマップをコミセンや保育園などへ配布(8月完成予定)
- ✓ いずれの役割もできない方は、1区画あたり出店料の他に協力金 1万円
- ✓ 上記以外でなにか提案がありましたら、ぜひ!

(当日のボランティア用まかない提供、打ち上げ幹事、事前の手しごとワークショップの講師 など)

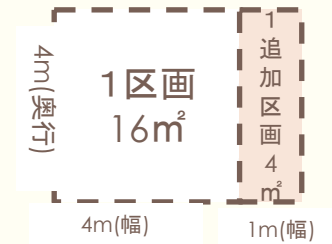
出店料金と注意事項



テント 4m(幅)×4m(奥行) 4,000円 (税込) / キッチンカー (税込) 7,000円

- ✓ 区画をはみ出す場合は、1m(幅)×4m(奥行)追加ごとに1,000円(税込)の追加料金 となります。
- ✓ 強風時にも危険のないよう、10kg以上のおもりをテントに設置してください。
- ✓ 区画内で使用するテント、タープ、テント用のおもり、テーブル、椅子、発電機、火器、パネルなどの備品は、各自持ち込みとなります。
- ✓ 販売する商品の内容は全てご申請ください。申請の無い商品の販売はできません。
- ✓ 販売物やワークショップの内容に関して、フェスタに不適切と判断したものは、お断りすることがあります。
- ✓ フェスタの開催中に、購入及び体験できるモノが不足しないようにお願いします。(8～9ページ参照)
- ✓ **食品出店の方は、別途添付の保健所の手引きに沿った販売方法・設備をよくご確認ください。**
- ✓ 野菜や加工品(お茶や調味料など)でも、口に入るものを販売する場合は、申込時に申請が必要となります。
- ✓ **火器取り扱い店舗は消火器が必須** です。直火、大型バーベキューコンロは禁止。
カセットコンロ、ガソリン・灯油燃料など火器使用店舗は申込時に必ず申告してください。
- ✓ 安全にフェスタ運営を行うため、**アルコールの販売は禁止** です。
- ✓ 出店場所は土と野原になります。テントなど固定用のペグは打てません。必ず当日中に原状回復 をお願いします。特にキッチンカーで出店の方は、轍(わだち)など残さないように車輪の上にコンパネを敷くなどの対応をお願いします。
- ✓ **出店区画数には限りがあるため、申込者多数の場合は、ご希望に添えないことがございます。**
- ✓ 雨などによる中止の場合でも、実施にあたり準備費用が発生しているため、出店料金の返金はできませんのでご了承ください。
- ✓ 事故や体調不良などが起きた際は、各自で判断せずに必ず事務局までご報告ください。
- ✓ **開催中のトラブル、事故、破損に関して、主催者は一切責任を負いません。**

例) 5m(幅) × 4m(奥行) 25㎡



一緒に創ろう

フェスタでできるコト・モノの循環

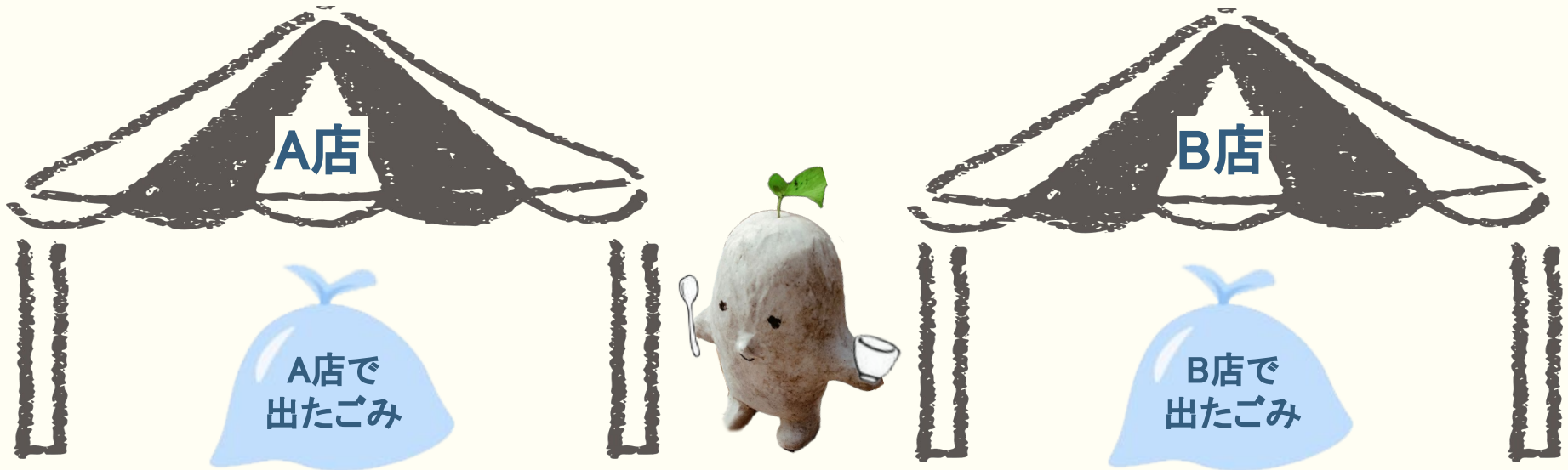
ごみを出さない取り組みと、回収のご相談

地球にも人にもやさしい開催を目指しているぽ！

マイボトル、マイバッグを持参してくれた人には、可能なら対応をお願いぽ。

会場にはごみ箱は設置しないぽ。

もしごみが出る場合は、お店ごとに回収をお願いぽ！



※ 容器や袋をなるべくプラスチック以外の環境に良いものをご使用ください。

※ 自店舗の提供商品から発生したごみ(紙ナプキン、皿・コップ、割りばし、包装、端材など)回収する工夫をお願い致します。

例) 容器を返却したらいくらかのキャッシュバック、今後使えるサービス券の配布、オリジナルステッカーといった特典をつけるなど。

※ 会場にはごみ箱を設置致しません。公園を汚すことがないよう、燃えるごみ袋・燃えないごみ袋の設置と回収をお願い致します。

運営も一緒に

フェスタでできるヒトの循環

フェスタの後も巡るきっかけに「オーガニック&ナチュラルMAP」



マップ作りをサポートしてくださる仲間を募集しています！

みたか子どもの食と未来を守る会への協賛・賛同のお願い

一口 5,000円（お名前の掲載あり）

フェスタや講演会、そしてマップ。これらの活動を通じて、オーガニックな暮らしの輪を広げ、子どもたちの未来へつなげていくことが私たちの願いです。この活動をこれからも持続可能にしていくため、応援をよろしくお願いいたします。

WEB申込フォーム



以下の3か所にお名前を掲載します

- フェスタ2026のチラシ(7/31(金)までのご入金)
- フェスタ2026の特設ウェブサイト
- オーガニック&ナチュラルMAP(次回印刷分)

こちらぽ



- ✓ お名前の掲載を希望されない方は事務局までお知らせください。
- ✓ 1,000円から受け付けております。（お名前の掲載はありません。）
- ✓ 余剰金が出た場合は、講演会、映画上映会などのみたか子どもの食と未来を守る会の活動、次回のフェスタ開催費用として大切に活用させていただきます。

今後の流れ

※ 出店区画数には限りがあります。申込者多数の場合や、実行委員として動けない方はご希望に添えないことがございますので、ご了承ください。

1. 7/1(水) 19時30分～20時30分
 - ・出店希望者向けガイドライン説明会開催
 - ・7/2(木)～ 出店申込開始 〈締め切り:7月18日(土)〉
2. 7/23(木)まで
 - ・出店可否についてメールにてご連絡します。
 - ・出店が決まりましたお店については 7/31(金)までに 出店料をお振込ください。
ご入金の確認をもって出店確定となります。
 - ・お振込後の返金はできませんのでご了承ください。
3. 9月に2回ほど、実行委員(出店者、ボランティア、事務局)全体の顔合わせを兼ねて、説明・交流会を行う予定です。

わくわく



主催:みたか子どもの食と未来を守る会 オーガニックフェスタ実行委員会

共同代表:川添 友里絵 (090-5575-1207)

千葉 美穂 (080-7365-0723)

松原 貴美子 (070-6632-4795)

メールアドレス: organicfesta.inokashira@gmail.com

WEBページ: <https://organicfesta.morino-hito.net/>

Instagram: <https://www.instagram.com/organicfesta/>

facebook: <https://www.facebook.com/organicfesta.inokashira/>